

[第38回] 歯医者さん

歯周病と保険

歯周病と関係が深い病気

●心筋梗塞、狭心症 ●脳梗塞 ●糖尿病
●誤嚥性肺炎 ●骨粗しょう症 ●低体重児早産 等
上記のような病気は歯周病と相関関係にあると医学的に立証されています。特に生活習慣病でもある糖尿病は、歯周病が良くなると直らないほど密接に関係しています。

ときどき、「歯周病を1日で直したい」とかいますが、健康保険を使おうとすると保険適用のルールについて

歯周病の治療

歯周病の最たる原因は、歯の根っこについていて、表面上は見えないため自分ではなかなか気づけない、血液とくっついた黒い歯石です。歯石とは言いいますが、これは血を吸ったばい菌が集まって固まっているもので、これが歯ぐきから血が出る原因ともなります。また、歯周病が進むと最終的に歯を抜くことになってしまいます。これも抜いたら終わりではなく、他の歯についても治療は続けなければいけません。歯周病は症状が進めば進んでいるほど、治療も根気が必要になる病気なのです。

食べ物で歯のケア?

昔から「塩で歯を磨くと炎症に効く」という言い伝えがあります。以前、生涯塩でしか歯を磨いたことがないというおじいちゃんに来て、炎症がない口の中を見せてくれました。こういったものは科学的には証明されていないので、個人差がありますが、食べ物を使った歯の薬剤もあります。

●ナスの歯磨き粉 ●プロポリス（蜂ヤニ） ●ナタマメ

が教える正しい知識!

の治療のルール

「検査はいいから歯石だけとって」と言う方がそれは難しいです。今回は、歯周病の治療のお話したいと思います。

健康保険を使った歯周病治療の流れ

健康保険では、歯周病の検査をしなければ、歯石の除去などの治療をスタートできません。簡単に言えば、汚れをきれいにするだけでは健康保険を適用することはできないということです。歯周病は痛みを伴わない病気のため、自分でも気付かないことが多いです。そのため、どの歯がどのくらい歯周ポケットが深く、歯ぐきが出血をしているかなど、確かめる必要があります。よりの確な診断を下し、的確な診療方法をとるために検査をしている、ということを忘れないで下さい。また、予防歯科でのメンテナンスは自由診療となり、再発を防いだり、より強い歯にしたい人が選択します。

健康保険法に基づいた歯周治療の進め方



教えて!

さめじま先生
Holistic Dental Care

歯の健康について大切なことをさめじま先生が毎回分かりやすく解説。一生つき合っていく「歯」のことをしっかり考えてみよう!

※プロケード偶数月号掲載



教えてくれた先生

歯科さめじま
鮫島佳子 院長

東戸塚出身。口のトラブルから最新の予防歯科にいたるまで最善の歯科医療を提供。地元で密着した歯科だからこそ、多くの人に長年愛されている。

歯科さめじま

☎045-823-4181

① 戸塚区品濃町563
ネオポリスV2F
東戸塚駅徒歩8分
駐車場あり

② 9:30~18:30(昼休無)
土曜は17:00迄
③ 日曜、祝日



[MAP 東 D-1]

※HPも是非ご覧下さい。
<http://samedjimahd.jp>